

中部シニアライフアドバイザー協会

SLA通信

第56号

2012年8月17日発行

第3回全国SLA協会会議 報告

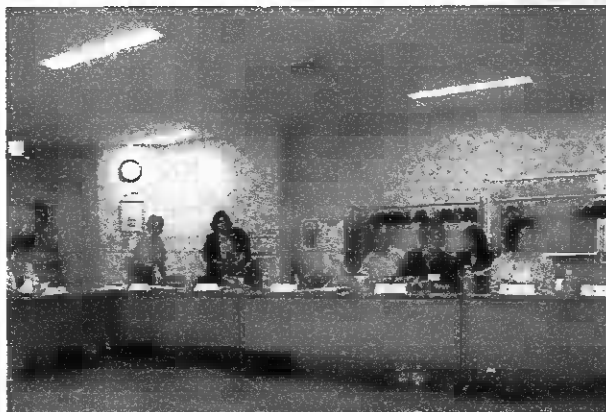
福岡にて収穫の多い会議を開催
次回開催は、中部に決定！

7月14日・15日、全国会議が開催されました。あいにくの悪天候でしたが、全国の出席予定者が無事勢揃いし、担当の九州SLA協会の行き届いた運営で、予定通り全日程を終えることができました。

今年は、九州SLA協会が創立15周年を迎えられ、懇親会には、20数名の九州の会員の方も参加され、和やかな情報交換の場となりました。

今回は、中部が担当協会という重要な役割を担います。お得意の「総力結集」で、全国のSLAの皆さまをお迎えしたいと思います。

日 時	2012年7月14日(土)・15日(日)		福岡市人権啓発センター・ココロン
主 催	全国SLA協会		
後 援	(財)シニアルネサンス財団		
運 営	九州SLA協会		
出 席 者	(財)シニアルネサンス財団 河合 和氏	全国SLA協会：5名	
	関東SLA協会：2名	中部SLA協会：1名	関西SLA協会：2名
	東中国SLA協会：2名	中国SLA協会：5名	九州SLA協会：8名
議 事	次ページに掲載		



会議風景 中央2列目に河合氏



懇親会 挨拶をしている方が九州の末積会長

《第3回全国SLA協会会議議事》

- (1) 全国SLA協会の位置づけ
全国にあるSLA協会が連携を取りながら活動を行うために設立された組織。
各協会が春秋に実施する全国一斉電話相談「シニアの悩み110番」を取りまとめ、各協会から報告された実施結果に基づき、報告書を作成すると共に、社会提言を発信。
全国会議については、名称を「全国SLA協会会議」に統一。
会議の議題は、当面、「110番」を中心とした連絡会議。ほかに情報交換も。
- (2) グループ討議「超高齢社会におけるSLAの役割」(担当協会企画)
九州SLA協会会員有志もオブザーバーとして参加し、分科会形式で行いました。
- (3) 電話相談事業
 - ①常設電話相談休止と今後について
財団としては電話相談の一定の役割は終わりと考え休止した。協会が必要と考えるならば、自立して開設していただきたい。
また、成年後見制度についても、市民後見制度への流れを作ったことによって、財団の事業としてはひとまず終わったと考えている。今後は新たに財団として必要な事業をすすめていく。
 - ②電話相談室及び電話の借用について
財団のご厚意により、秋に実施する110番の設備(相談室・電話機等)は、継続して借用させていただきます(中部・関西)。ただし、基本的に、今後自立することが前提です。
※「シニアの電話相談室」で使用していた電話番号は廃止されています。
- (4) 各SLA協会が抱える問題点
各協会とも、会員数の減少と高齢化が進んでいるようです。
その対策として養成講座の必要性を確認しました。
*参考 協会会員数 関東：300(含賛助会員) 中部：72 関西：33 東中国：25
中国：60 九州：58
- (5) 次回開催担当協会
中部SLA協会
※全国会議に先駆けて、幹事会で次回の開催を担当させていただくことを決議しましたので、全国会議にて、その重責をお受けしました。

第33回全国一斉電話相談「シニアの悩み110番」 開設のお知らせ

☎ 052-331-1215

- 日時 平成24年9月22日(土)23日(日)10:00~17:00
- 相談室 (財)シニアルネサンス財団事務所

旧来の電話番号とは異なっていますので、ご注意ください。

(財)シニアルネサンス財団のご厚意により、財団の事務所(旧シニア電話相談室)を借用し、開設します。

チラシを同封します。電話相談にかかわっていない方も、一人でも多くの方に利用していただきますように、周知にご協力ください。

なお、全国一斉電話相談「シニアの悩み110番」は、先の全国SLA会議で、3月・9月第4土曜日・日曜日に開設することを申し合わせました。

今まで3月・9月の最終週の週末と申し送りしてまいりましたので、ご注意ください。

幹事会 お知らせ

《「中部 SLA 協会会則等検討委員会」の設置について》

「中部シニアライフアドバイザー協会会則」は平成6年10月に制定され、その後、一部改正を経て、施行していますが、現状に合わない部分も発生していますので、下記のとおり、「検討委員会」を立ち上げ、会則の見直しをすることになりました。

1. 委員会の構成

中部 SLA 協会幹事会および参画希望会員

委員長 木村利行

副委員長 中島衣代

事務局 総務部A (荒川輝子 宮地祥子)

2. 開催要領

会場 市民活動推進センター (ナディアパーク 6F)

日程と討議内容

1. 平成24年7月20日(金) 10:00~12:00 委員会発足 (実施済み)
2. 平成24年9月21日(金) 10:00~12:00 問題点の洗い出し
3. 平成24年11月16日(金) 10:00~12:00 素案づくり
4. 平成25年1月18日(金) 10:00~12:00 改訂(案)作成
5. 平成25年3月15日(金) 10:00~12:00 最終案作成
6. 平成25年4月 平成25年度総会に諮る

* 参画希望会員の方は事務局へ事前に申し込みをしてください。

事務局 総務A 荒川輝子 電話&FAX 052-876-0293

宮地祥子 電話&FAX 052-811-9988

《幹事会実施報告》

■ 平成24年度第4回幹事会

開催日 平成24年7月20日(金) 午後 市民活動推進センター 会議室 出席者 12名

■ 中部 SLA 協会会則等検討委員会 発足

開催日 平成24年7月20日(金) 午前 市民活動推進センター 会議室 出席者 12名

《総務部》

部会代表の皆さまへ

部会のイベントの予定が決まりましたら、総務へ日程と内容をご連絡ください。

E-mail marimo@mc.ccnw.ne.jp FAX 052-876-0293 (荒川輝子)

《広報部》

SLA 通信についてのお願い

- ◆ SLA 通信は原則として偶数月の第3金曜日に発行します。
- ◆ 会員の皆さまへの活動案内・お知らせはすべて通信に掲載、またはチラシを同封します。必ず目を通していただくようお願いします。
- ◆ SLA 通信への活動記事の掲載、またはチラシの同封依頼は、発行日2週間前までに、広報部へメールまたはFAXでお願いします。

E-mail takako-0014@yk.commufa.jp FAX 052-877-5457 (大歳篁子)

セミナーのご案内

研修部会・成年後見制度研究部会共催

こころ豊かなセカンドライフのために！

「2012年 中部 SLA 協会セミナー」

- 「イザへの備え～知っておきたい成年後見制度～」
講師 平坂義則氏 名古屋市成年後見あんしんセンター副所長
 - 「変化の時代のセカンドライフキャリア」
講師 藤田廣志氏 中部シニアライフアドバイザー協会
1級キャリアコンサルティング技能士
1. 日時 平成24年10月16日(火) 13:00～16:30
 2. 場所 ナディアパーク デザインセンタービル6階 市民活動推進センター集会室
名古屋市中区栄3-18-1
 3. 会費 300円
 4. 定員 80名(定員になり次第締め切ります)

※詳しくは、同封のチラシをご覧ください。

※将来に備えての重要なメッセージを様々な角度からわかりやすくお話ししていただきます。

会員以外の方々にも呼びかけをいたします。チラシを同封いたしますので、知人、友人をお誘いください。多くの皆様に参加いただくようご協力をお願いします。

勉強会のお知らせ

《電話相談・成年後見制度研究部会 合同勉強会》

- 日時：9月2日(日) 13:30～16:30
- 場所：市民活動推進センター 集会室
- 会費：200円

内容

- ① ・「成年後見人としての責任と事例」SLA 協会員 亀井香代子
・「成年後見～利用のしかたと後見人の仕事～」(DVD 視聴)
・話し合い
- ② 電話相談勉強会

※「シニアの悩み110番」相談員の方は、①②共、受講して下さい。

※ 前回までの電話相談関係の資料を持参してください。

※ 関係者には通知済みです。

生き生き教室 報告

《平成 24 年度第 1 回「生き生き教室」》

- ◇ 日 時 6月28日(土) 13:30~16:00
- ◇ 会 場 市民活動推進センター 集会室
- ◇ 参加者 20名(一般2名)

◆第1部「自身の体の声に耳を傾けていますか」

～高齢者の在宅支援を通して見えてきた事 エンディングのその時まで“いきいきシニア”～

講師 中部SLA協会員 世古つよ子

講師の世古さんは、長年、看護師として経験を積んでこられ、現在は支援活動に参加されています。今日迄の経験をもとに、福祉介護の現実を見つめ、今後の生活に役立つアドバイスを、具体的な例をあげて、わかりやすくお話ししていただきました。

「体からのメッセージが伝わって来ていますか？」

年齢を重ねるということは、日ごと心身共に変化しているということです。色々な病気が気にかかります。生活習慣病の予防、精神面のチェックなどをして、病気にかからない様に努力することも大切です。

常に体によい情報をキャッチし、生き生きシニアとしてご活躍できますように」

◆第2部「生きがい、趣味などについて語る」

(1) 努力せず、運動せず、お金もかけずに出来るプチダイエット

講師 中部SLA協会員 森北英美代

いろいろなダイエット法を経験後、やっと出会えた超簡単なダイエットで大成功。大勢の方に伝えたい気持ちでいっぱいです。みんなで細くなりましょう。

「一日3回でOK、しかも一回たったの3分です。

4吸(4まで数えながら吸いましょう)→4止(4まで数えながら止めて下さい)

→10吐(10まで数えながらゆっくり吐きましょう)

(2) 心にひびいた言葉

講師 中部SLA協会員 堀部玲子

自分の中で、今日まで、特に心に残っている言葉についてのお話です。

「誰にも大切な言葉があると思います。私は、嫁ぐとき親から『徳を積み』といわれました。また子育ての地域活動時には『ヒューマニズムが大事』と諭され、婦人会長を受けた折には『自然体』でと背中を押されました。私にとって、これらの言葉との出会いが、今でも心の支えになっています」

次回の生き生き教室は11月を予定にしています。

発表者を募集しています。自薦・他薦、いつでもご連絡下さいませようにお待ちしています。

連絡先 電話/FAX 0568-22-1487 浅野 澄子

交流会報告

《2012年交流会企画「日帰りバスツアー」》

・2012年7月31日(火) ・知多 山海温泉 花乃丸 ・参加数18名

交流会初参加に思うこと

交流会 宮崎 孝司

7月31日(火) 中部SLA協会の交流会なるものが開催されました。今回の交流会には、今泉治子会長をはじめとする18名が参加され…そのうちの4名は男性会員…正直「男性は少ないなあ」と思わず心の中で呟いてしまいましたが「まあいいか…」と気を入れ替え、ピックアップ北側道路で待機中のバスへ移動…バスの運転手さんは野畑さん「運転よし」「気配りよし」「ガイドよし」の三拍子揃った方で、快適ドライブのお陰で、当初予定時刻より30分早く目的地である南知多温泉郷“花乃丸”に到着…12時から交流会の開催…今泉治子会長の挨拶の中で「72名の会員さんの名前と顔はわかります…」と言われた時は「さすが今泉会長お見逸れいたしました。」…竹内くに子さんに乾杯挨拶いただき交流会の始まり始まり…中部SLA協会恒例のお1人2分のスピーチタイム…近況報告や地域活動報告などなど…面白可笑しく聞かせていただき、私個人としてもNPO活動の参考になりました…。また、スピーチタイムの途中にサプライズイベントとして、加藤昂治さんの巧妙な話術を取り入れたマジックショー…花乃丸の仲居さんたちにも大受け…いやはや、中部SLA協会会員の方の中には、かなりの芸達者の方が多くいらっしゃる(笑)…また、個々のスピーチや雑談でも、さすが年季の入っている方が多かったようで、「政治」から「いじめ問題」などを熱く語る方や地域の問題などなど…。その様子を見て「いやあ、皆さんは現代社会に対して興味をお持ちなんだなあ。…」などと関心いたしました…そこで、年に一度くらいは研修と交流会の合同として、学習交流会を開催してみるのも良いのでは…。と感じた次第です…。



研究部会報告

《PC 研究部会》

第3回定例研究会 報告

日時：2012年7月26日(木)

会場：市民活動推進センター 集会室

■ パソコンなんでも相談会

今回は次のような相談を受けました。

1. エクセル関連
 - オートフィルの使い方・罫線の引き方・フォントの色の設定
 - 住所録の作成
 - 「オートコレクトのオプション」を非表示にする
2. インターネット関連
 - 自宅から名古屋駅までの経路・運賃の調べ方
 - ホームページの印刷・指定したページを印刷・選択した範囲だけを印刷
3. その他
 - 「元に戻す」ボタンの利用
 - 「ショートカットメニュー」の利用方法
 - 写真のサイズ変更
 - 文字の上下・左右反転
 - ゴミ箱に移動したメールをフォルダに戻すには

■ ホームページの更新をしました

- TOPページの写真を更新しました
- 「韓国研修ツアー報告」をアップしました

次回 PC 研究会の予定 9月6日(木) 13:00～ 市民活動推進センター 会議室

「パソコンなんでも相談会」のご案内

PC 研究会では、次の要領で相談をお受けします
お気軽にご利用ください



- ・日時 : 定例研究会開催日 (次回は 9月6日(木)13:30～3:30)
※日程は随時 SLA 通信でお知らせします。
- ・相談内容 : パソコン全般。初歩的なことから、ワード・エクセル、その他、お困りのことをなんでも気軽にご相談ください。総力を挙げて対応させていただきます。
- ・OS : Windows XP・VISTA・7
- ・会費 : 500円
- ・申込 : 前日までにご連絡ください。

畑島美奈子 E-mail m.hatashima@gmail.com
FAX 052-471-0980
携帯 090-4796-7654

研究部会報告

《成年後見制度研究部会》

① 「成年後見制度 話し合い」

- ・ 日 時 6月15日(金) 10時30分～12時30分(参加者9名)
- ・ 場 所 KKR ホテル名古屋(名古屋地方裁判所西隣・三の丸会館)
- ・ 内 容 平成24年度の活動の進め方について

② 「名古屋市成年後見あんしんセンター訪問」

- ・ 日 時 7月3日(火) 午前10時～12時30分(参加者10名)
- ・ 内 容 副所長 平坂義則氏講話

最新の動向や名古屋市(あんしんセンター事業を中心に)の取り組み状況について

成年後見制度の内容、現状、ケースの紹介、成年後見あんしんセンターと市民後見人について等々、豊富なデータや資料を駆使して丁寧に説明していただいた。

2010年10月名古屋市の委託を受けて創設、権利擁護の拠点として、利用者・後見人を支えるために専門職・関係機関との連携を担っている。

現在、市民後見人研修終了者63名が登録、2名が受任(家裁から専任)、財産管理、身上監護が主な事由であるが、特養入所者を週に1回程度訪問したり、市民目線でのきめ細かなサポートが注目されている。

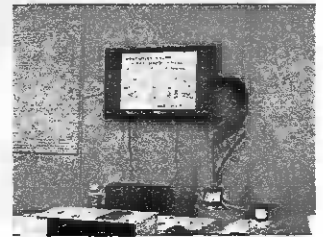
今年2月、CBCテレビ「いっぽう」で放映された成年後見制度“本人に代わり財産管理”と題するビデオも上映され、副所長平坂氏や昨年12月1日市民後見人第1号に就任された和田氏、弁護士の熊田均氏が出演されていた。市民後見人候補者養成研修や活動支援について説明を聞き、その後制限時間一杯を使っただけの活発な質疑応答の後、今後の打ち合わせを行い散会した。

メンバーの言葉

介護保険制度と車の両輪で出来たはずの成年後見制度ですが、殆ど利用されることなく、心身の衰えが進む高齢者の契約被害が後を絶ちません。

利用するには敷居が高いと言われてきましたが、今では費用が無い貧しい人への助成制度も整ってきたこと、また専門家ではできない身上監護を担える無償の市民後見人が養成されている等、詳細にわたり学ぶことができ、とても良い機会だったと思いました。SLA会員の方で、成年後見人になっておられる方もあるので、会員で意欲のある方が市民後見人となる道も会員に知らせると良いと思いました。

SLAは、市民の良き相談相手として、自らも元気で生きがいを持って活動し、また、助っ人となることが役割ですから、将来は会員の能力を結集して、後見制度の受け皿になれると良いと思いました。



地域部会報告

《尾張部会》

平成 24 年度尾張部会総会と「宗次コンサートを鑑賞」

報告者 田中芳雄

2012年7月20日、今回は小沢節子さんのお骨折りで、AM10:50 集合で参加者（敬称略 朝見巳幸、大和田孝也、小沢節子、加藤厚子、加藤恭子、浅野澄子、亀井香代子、田中芳雄）合計 8 名の参加で（欠席は 9 名）、日常生活とはチョット次元の違う時間をすごしました。やはり生の演奏によるものはちがうと感じつつ、ひとときを過ごしました。

我々の世代が生きた「ガムシャラ」の時代から、「ユトリ」ある生活を考える時代になったなーと思いました。

コンサート後、「志摩」で昼食と尾張部会の 24 年度総会を開きました。

★尾張部会総会決定事項★

次期支部長 大和田孝也さん 副支部長 小沢節子さんに全員で決定

細かい運営については今後新会長が方針を決定しますが、取り敢えず、行事予定は昨年決定している企画担当を下記の方をお願いすることを決定し、閉会しました。

24 年秋 松本敏子さん 25 年春 大和田孝也さん 25 年秋 加藤厚子さん

《名東部会》

～スクエアステップで健康を楽しもう～

報告者 山下美佐江

- ・日 時：6月23（土）、30日（土）、7月7日（土）全3回 10：00～11：30
- ・会 場：愛知県口論義運動場公園（日進市）

中島衣代さん、生田ふみさんのご指導のもと「スクエアステップ」を楽しみました。

頭と足を同時に使ってマットのうえを一定のパターンで進む、体力機能向上（転倒予防）脳トレ（認知症予防）を兼ねて無理なく出来るエクササイズということです。SLA の方だけではなく、地域の参加者が沢山おられ、楽しくお話しすることも出来、心身の健康に「効果大」と感じました。

1回、2回、3回と回を重ねるごとに体が軽やかになり、スクエアステップの多少の要領も解ってきたので、足どりもスムーズになり、笑みも多く「ワンツー」「ワンツー」と声を掛け合って、だんだん和やかな雰囲気になりました。

適度な汗が「ジワー」とでて気持ち良さを感じる事が出来ました。次に機会があればまた参加させて頂きたいと思います。

お知らせ

参加者の希望が多く継続することになりました。会員の皆様もお誘い合わせのうえ参加して下さい。

会 場：愛知県口論義（こおろぎ）運動公園

日 時：毎月1回第1日曜日 午前10：00～11：30

第1回 8月3日（金）（終了）

第2回 9月2日（日）

第3回 10月7日（日）

第4回 11月4日（日）

第5回 12月2日（日）

問合せ・申込み 中島衣代 電話 0561-73-4324



《会員便り》

「僕のひとり言」

小澤節子



僕、犬種はポメラリアンです。名前はレオンです。
僕は、この家に来てから3年になります。
12月の半ば頃のことでした。
僕は、スーパーのペットショップで、うとうと眠っていました。
「わー、この犬がいい」という声に目を覚ましました。
そこには子供2人とパパ、その子達のおばあちゃんがいました。
「ねー、かわいい！ほしいよ」と子どもたちがおばあちゃんに言っていました。
「この犬を飼う代わりにお年玉あげないわよ。それでもよくて。それと絶対に世話をする？」
「お年玉いらないし、世話をするから飼って」ということで、この家に来ました。

僕の住家は、おばあちゃん宅でした。
2人の子供とパパ、ママは毎日おばあちゃんの家に入り浸りでした。
ところが2月たち3月たつうちに、だんだんと足が遠のいてきました。
今では、めったに顔を見せてくれることもなくなりました。
おばあちゃんは朝と夕、毎日僕を散歩に連れて行ってくれます。
僕の家は、公園の前の家なので、学校から帰ってきた子どもたちが僕を遊んでくれます。
僕は枝折戸の中から二本足でジャンプをして挨拶します。
その中でも、保育園に通う響君と、小学校3年生の大智君の兄弟がお気に入りです。
この兄弟が来るとおばあちゃんを呼びに行きます。
おばあちゃんが、僕を抱っこして外へ出、響君に渡します。
響君たちが「おばちゃん散歩に行こう」と言うと、家からリードを持ってきて僕につけ、3人で散歩に行きます。
途中、響君のママに会います。響君はママに「ねっー、犬買って」とおねだりしています。
ママは「うちは、犬は飼えないわ」と言うと、おばあちゃんが「どうして」ママは「子供が4人いるからとてもじゃないわ」おばあちゃん「子供なんて、2~3ヵ月もたつと飽きちゃうから飼わなくてもいいわよ」そんな会話をしています。
それからは、毎日響君が来ます。大智君は一寸僕に飽きたようです。
時々、おばあちゃんは響君に「まだ飽きない？」って聞いています。

今日は、犬の美容院に行ってきました。
そこで僕は、2センチ刈りにさせられ、まるでチワワみたいになりました。
おばあちゃんもびっくり。ほんとにわたしのレオンかしらだつて。それには僕の方が参ったなあっー！！



*会員の名簿順に原稿をお願いしています。

次回は、加藤厚子さんをお願いします。

中部シニアライフアドバイザー協会

〒460-0008 名古屋市中区栄三丁目18番1号 ナディアパーク デザインセンタービル6階
市民活動推進センター 中部シニアライフアドバイザー協会 No.47

専用電話 090-2926-1995
E-Mail chubusla@yahoo.co.jp
URL <http://sky.geocities.jp/chubusla/>